

狙いと目的

- コンプライアンスの基本的な意味とその重要性を理解する。
- 業界特性に合わせてカスタマイズされたケース・スタディを使い、業界に起こりがちなトラブルをより具体的に体感することで受講者のコンプライアンス違反に対する当事者意識を高める。
- 自己の行動をチェックすることで、コンプライアンスに対するその後の意識・行動変容に繋げる。
- 同業他社のコンプライアンス違反事例を学ぶことで問題意識や気付きを促し、社内における不祥事等の未然防止に繋げる。

特徴

- 多数のコンプライアンス研修を担当しているジャイロ総合コンサルティングの専門講師陣が研修を担当
- コンプライアンス知識豊富な専門講師陣だからこそお伝えできる生の事例が受講対象者の危機意識を醸成
- コンサルティングファームの強みを活かし、様々な業界に専門特化したコンプライアンス研修が可能
- 座学のみならず、ケーススタディやグループディスカッションなど実行性が高い研修手法を採用
- “啓蒙的な内容”から“専門的な内容”まで、貴社のご状況やご要望に応じて研修アドバイザーが研修成功をサポート

研修カリキュラム例 研修の標準時間：2～3時間

タイトル	詳細
コンプライアンスの基礎を学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンプライアンスとは ・ コンプライアンス経営が求められている時代背景 ・ コンプライアンスは何のため推進するか再確認しよう ・ 自己のコンプライアンス度をチェックしてみよう！
コンプライアンス違反事例の研究 (クイズ形式で理解を深める)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報漏洩、著作権、営業秘密、製造物責任、インサイダー取引、企業間取引、セクシャル・ハラスメント、パワー・ハラスメント、労務トラブル等のうち、御社にあわせてコンプライアンス違反の事例をピックアップして実施・研究していきます。
コンプライアンス違反事例を考えよう (ケースメソッドでワーク)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人演習でコンプライアンス違反考える ・ グループ討議で共有する ・ 全体発表でフィードバックする

研修実績

東京商工会議所、法務局、独立行政法人、経営者協会、食品メーカー、飲料品メーカー、製薬メーカー、工業製品メーカー、情報サービス会社、ゼネコン、設備会社、人材派遣会社、医療機器販売会社、携帯電話販売会社
その他多数

お問い合わせ先

ジャイロ総合コンサルティング株式会社

セミナー & 研修.net  ジャイロ総合コンサルティング

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町3-43-2
TEL: 03-3808-2241 FAX:03-3808-2243
MAIL: consult@Jairo.co.jp

<https://jairo.co.jp> <https://semi-ken.net>

<https://semi-ken.net/trainings/compliance-seminar>

© Jairo Inc. 2020